

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

6級

(A)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使つてはいけない。

答えは別紙（答案用紙）に書くこと。

(一) 次の――線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(20) 1×20

- 1 わたり鳥の群れが湖にまいおりる。
- 2 白いレース系で花びんしきを編む。
- 3 額のあせをふきながら坂道を上る。
- 4 明日は朝から暴風雨になるそうだ。
- 5 車窓の景色が次々と移りゆく。
- 6 兄はとても意志が強い。
- 7 古くなった橋の改修工事が始まる。
- 8 この駅には快速電車が停車しない。
- 9 ぼくは似顔絵をかくのが得意だ。
- 10 姉は往復一時間かけて通学する。
- 11 都道府県別の人口を表で示す。
- 12 声を張り上げて仲間を応えんする。
- 13 ここは米作りに適した土地だ。
- 14 学級委員としての務めを果たす。
- 15 先生に礼正しい態度で接する。
- 16 国宝の仏像が公開される。
- 17 受賞者が喜びの心境を語る。
- 18 評判の高いオペラを見に行く。
- 19 宇宙は限りなく広い。
- 20 罪をにくんで人をにくまず

(二) 次の――線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で書きなさい。(10) 2×5

〈例〉投 ボールをナゲル。

投げる

- 1 絶 川がタエルことなく流れている。
- 2 厚 アツイ板をのこぎりで切る。
- 3 構 何事にもゆったりとカマエル。
- 4 破 約束をヤブルのはよくない。
- 5 再 雨がフタタビふりだした。

(三) 次の漢字の部首名と部首を書きなさい。部首名は、後の□から選んで記号で答えなさい。(10) 1×10

〈例〉花・茶 (ア) (サ)

輪・輪 (1) (2)

制・列 (3) (4)

寄・官 (5) (6)

序・康 (7) (8)

可・句 (9) (10)

ア	く	さ	かん	む	り	イ	く	る	ま	へ	ん
ウ	り	っ	と	う		エ	は	ば			
オ	ひ	と	や	ね		カ	っ	つ	み	が	ま
キ	ま	だ	れ			ク	く	ち			
ケ	う	か	ん	む	り	コ	が	ん	だ	れ	

(四) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、また総画数は何画か、算用数字(1、2、3…)で答えなさい。(10) 1×10

〈例〉投 (5) (7)

何画目 総画数

属	(1) (2)
険	(3) (4)
効	(5) (6)
程	(7) (8)
能	(9) (10)

(五) 漢字を二字組み合わせたじゆく語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。(20) 2×10

ア 反対や対になる意味の字を組み合わせたもの。(例…上下)

イ 同じような意味の字を組み合わせたもの。(例…森林)

ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)しているもの。(例…海水)

エ 下の字から上の字へ返って読むと意味がよくわかるもの。(例…消火)

次のじゆく語は、右のア～エのどれにあたるか、記号で答えなさい。

1 断水	6 特技
2 気圧	7 得失
3 採取	8 禁漁
4 護身	9 酸味
5 苦楽	10 省略

6級

(A)

(六) 次のカタカナを漢字になおし、一字だけ書きなさい。

- 1 血エキ型
- 2 不道トク
- 3 ドク自性
- 4 高品シツ
- 5 無セキ任
- 6 ホ護者
- 7 真ハン人
- 8 伝トウ的
- 9 ソ父母
- 10 鉄コウ石

(七) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、対義語(意味が反対や対になることば)と、類義語(意味がよく似たことば)を書きなさい。

□の中のひらがなは一度だけ使
い、漢字一字を書きなさい。

対義語

- 合成――分(1)
- 結果――原(2)
- 前進――後(3)
- 減少――(4)加
- 平常――(5)常

類義語

- 同意――(6)成
- 永遠――永(7)
- 用意――準(8)
- 規約――規(9)
- 以前――(10)去

か・きゅう・さん・そく・び

(20)
2×10

(八)

上の読みの漢字を□の中から選
び、(一)にあてはめてじゅく語を
作りなさい。
答えは記号で書きなさい。

カ	セイ
評(1)・(2)設 許(3)	(4)府・(5)神 (6)服

ア清	イ可	ウ勢	エ仮
オ河	カ政	キ価	ク化
ケ制	コ貨	サ静	シ精

(九)

漢字の読みには音と訓があります。
次のじゅく語の読みは□の中の
どの組み合わせになっていますか。
ア～エの記号で答えなさい。

ア音と音	イ音と訓
ウ訓と訓	エ訓と音

- 1 混 合
- 2 枝 先
- 3 大 勢
- 4 正 義
- 5 残 高
- 6 布 地
- 7 桜 色
- 8 総 出
- 9 測 定
- 10 綿 毛

(十)

次の――線のカタカナを漢字にな
おしなさい。

- 1 絹糸で美しい布をオる。
- 2 大きな紙を半分にオる。
- 3 東京までの乗車ケンを買う。
- 4 いたましい事ケンが報道された。
- 5 主語とジュツ語の学習をする。
- 6 土木工事の技ジュツが向上する。
- 7 父が朝カンを広げて読んでいる。
- 8 新カン線に乗って旅行する。
- 9 食後に歯をみがく習カンをつける。

(12)
2×6

(十一)

次の――線のカタカナを漢字にな
おしなさい。

- 1 夏は庭のザッソウがよくのびる。
- 2 農家の人が広い畑をタガヤす。
- 3 町ぐるみで火災のヨボウに努める。
- 4 祝賀会の出席人数をタシかめる。
- 5 母は美容院をケイエイしている。
- 6 先月はこづかいが少しアマった。
- 7 病院のガンカで視力検査を受ける。
- 8 学級で熱帯魚をシイクしている。
- 9 友達に国語辞典をカしてあげる。
- 10 コウシャの二階に図工室がある。
- 11 個性ユタかな作品が展示されている。
- 12 筆づかいのキホンを先生に教わる。
- 13 年長の園児を学芸会にマネく。
- 14 温かいもてなしにカンシャする。
- 15 国と国とが友好関係をキズく。
- 16 子どもたちが大きなユメをいだく。
- 17 事故のゲンバをくわしく調査する。
- 18 画家が創作活動に情熱をモやす。
- 19 世界の多くの国とボウエキする。
- 20 子を持って知る親のオン

氏 名

(40)
2×20